

外国人材受入企業等向け講座実施等業務提案書作成要領

この「外国人材受入企業等向け講座実施等業務提案書作成要領」（以下「作成要領」という。）は、広島県が実施する外国人材受入企業等向け講座実施等業務（以下「本業務」という。）を委託するにあたり、総合的な審査により受託者を選定することを目的とし、外国人材受入企業等向け講座実施等業務公募型プロポーザルに参加しようとする者（以下「プロポーザル参加者」という。）が、企画提案書を作成するために必要な事項を定めるものである。

プロポーザル参加者は、本業務の公告、公募型プロポーザル説明書及び「外国人材受入企業等向け講座実施等業務企画提案仕様書」（以下「仕様書」という。）を確認の上、この作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 提案書類

- (1) 企画提案書（任意様式、添付書類も含む）・・・正本1部、副本7部
- (2) 見積書（任意様式）・・・・・・・・・・・・・正本1部、副本7部

2 提案書類の様式等について

- (1) 提案書類は、原則として、A4判、両面使用、縦置き横書き、左綴じとし、それぞれに頁を付すること。また、必要に応じA3折込みも可とする。
- (2) 審査の公正を期すため、提案書類の副本7部には、事業者名、住所、ロゴマークなど、公募型プロポーザル参加者を特定できる表示を付さないこと。なお、プロポーザル参加者名を表示する必要がある場合には、「当社」と記載すること。

3 企画提案書（任意様式）及び評価基準

次の項目について具体的に記載した提案書を作成すること。

項目		評価の観点	係数	配点
業務の実施方針		事業の趣旨、内容及び育成就労制度について十分理解し、基本的な考え方が本業務の趣旨に沿った内容となっており、業務の目標達成が期待できるか。	2	12
実施体制		業務に応じた適切な実施体制（責任者、人員配置、役割分担等）となっており、業務を確実に実施することができる内容となっているか。	1	6
講座等	企画	提案する講座等は、各講座等の趣旨を踏まえ、参加者を惹きつけるテーマとなっており、参加者の理解を促進する内容となっているか。	4	24
	参加者募集	参加者募集について、具体的かつ効果的な募集計画及び広報戦略が立てられており、目標参加社数の達成が期待できる方法が提案されているか。	3	18

	効果検証	アンケート結果の分析について、より満足度の高い講座等に繋がる具体的な効果検証の方法等を提案しているか。	3	18
優良な取組事例	調査等	外国人材の職場定着や特定技能2号の輩出等に係る優良な取組事例の調査・発掘に係る具体的かつ効果的な手法・計画等が提案されているか。	3	18
	周知	事例の周知に当たっては、講座等へ参加しない県内企業等にも広く周知し、かつ、企業に取り組みたいと思ってもらえる工夫がなされているか。	2	12
類似事業実績優位性等		同様の類似業務の実績が認められるか。また、事業の関連分野に関する知見や、関係者とのネットワークを有している等の優位性はあるか。	1	6
実現可能性		業務を円滑に実施し、仕様書で設定した業務を実施できる実現性の高い内容、事業計画となっているか。また、業務実施に係る所要経費は、積算根拠が明確で妥当性があるか。	1	6
評価値合計（120点満点）				120

※評価基準（6段階）

6：特に優れている、5：優れている、4：やや優れている、
3：普通、2：やや劣っている、1：劣っている

※選定委員会の委員による評価結果の合計が、満点（120点×委員数）の6割に満たない場合は選定しない。

4 見積書（任意様式）

- (1) 本業務に係る所要経費をすべて見積もること。また、見積りの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。
- (2) 金額は消費税込みの金額を記入すること。
- (3) 広島県知事宛ての見積書とすること。